

2025 年 6 月 3 日

コブみらい「コブかすかべ東店」 6 月 10 日(火) 午前 9 時オープン

生活協同組合コブみらい(本部:埼玉県さいたま市、代表理事理事長:熊崎 伸、事業エリア:千葉県・埼玉県・東京都)は、6 月 10 日(火)午前 9 時、「コブかすかべ東店」(埼玉県春日部市粕壁東 1 丁目 20 番 30 号)をオープンいたします。

本店舗は、旧春日部市商工振興センターの跡地活用事業として、地域のにぎわい創出と市街地の活性化を図ることを目的に整備された 3 階建ての複合施設「コブかすかべテラス」の 1 階に開設します。また、春日部労働総合庁舎として 2 階に春日部労働基準監督署(6 月 2 日移転・開庁)、3 階にハローワーク春日部(6 月 9 日移転・開庁)が開設されます。このほか、医療機関・調剤薬局、レンタルオフィス、飲食店などのテナントが入居いたします。



「コブかすかべ東店」を 1 階に配置した複合施設「コブかすかべテラス」外観イメージ

「コブかすかべ東店」は、コブデリ店舗事業の事業目標「おいしさと安心を、うれしい価格で。」の実現に向け、おいしく、安心して健康な暮らしにつながる商品をお求めやすい価格で提供します。また、お客様を第一に、人にやさしいお店、来店された方に楽しい体験をしていただけるお店を目指します。

オープンにともない、コブみらいの店舗数は、埼玉県 39 店舗(スーパーマーケット 24 店、ミニコブ 15 店)、東京都 68 店舗(スーパーマーケット 38 店、ミニコブ 30 店)、千葉県 18 店舗(スーパーマーケット 10 店、ミニコブ 8 店)、合計で 125 店舗(スーパーマーケット 72 店、ミニコブ 53 店)になります。

「コープかすかべ東店」 店舗概要

名 称	コープかすかべ東店
所 在 地	埼玉県春日部市粕壁東1丁目20番30号
ア ク セ ス	東武スカイツリーライン・東武アーバンパークライン「春日部」駅 徒歩7分
電 話 番 号	048-731-8575
開 店 日 時	6月10日(火)午前9時
営 業 時 間	9:00~22:00
定 休 日	1月1日・2日
日 商 / 年 商 計 画	386万円 / 14億円
店 長	横川 嘉信
従 業 員 数	正規14人 / パート・アルバイト107人(計画)
敷 地 面 積	1,288坪(4259.79㎡)
延 床 面 積	3,135坪(10364.92㎡)
売 場 面 積	直営 458坪(1517.00㎡)
駐 車 場 / 駐 輪 場	3階 48台、屋上 99台(うち 91台は春日部労働総合庁舎優先) / 175台
テ ナ ン ト	春日部労働総合庁舎(春日部労働基準監督署、ハローワーク春日部)、医療施設、調剤薬局、飲食店、クリーニング店、フィットネスジム、美容室、レンタルオフィス等 ※コープかすかべ東店オープン日以降にオープンするテナントもございます
商 圏 人 口	34,588人・15,359世帯(0~1km 商圏) (500m 商圏 : 7,149人・3,289世帯 / 500m~1km 商圏 : 27,439人・12,070世帯)



「コープかすかべ東店」の主な特徴

<コープかすかべ東店 ストアコンセプト>

- ・美味しいものが買えるお店、美味しさの訳が伝わるお店
- ・安心が見える、伝わるお店
- ・品質と価格で地域一番のお店
- ・コープのお店に来れば、きっと何かがあると思える「楽しいお店」

■農産

- ・産直商品を中心としたラインアップで、こだわりや食味による差別化を図り、季節に応じた重点商品の展開で鮮度のよい売り場を作ります。
- ・少量から大容量まで、幅広い客層に対応した商品を揃えます。地場野菜コーナーはコープ春日部店と同様に JA 南彩の商品を展開します。

■水産

- ・コープデリならではの商品力で、変化するライフスタイルや需要に対応し、ファンの拡大を目指します。
- ・旬の魚や市場からの直送品を活用した「魚屋の惣菜」を展開し、惣菜部門との差別化を図りながら、季節感のあるメニューを取り入れた売り場を構成します。

■畜産

- ・既存店での検証をもとに売り場・品ぞろえをアップデート。暮らしに即したメニュー提案や関連販売を強化し、利用しやすい売り場づくり・品ぞろえに挑戦します。
- ・特に、シニア世代に向けては日常使いに適した品目・SKU の展開を重視し、「コープならではの」価値の訴求に取り組みます。

■惣菜・ベーカリー

- ・惣菜は、利用者のニーズに対応した「時間帯別品ぞろえ（平日・週末／AM・PM）」を実践します。メインターゲット層であるアクティブシニア層、子育てファミリー層に合わせた商品配置と品ぞろえで、選びやすく買いやすい売り場を実現します。インスタ製造のサラダをはじめ、手作りのおにぎり、おはぎ、魚惣菜、玉子焼きなどを導入します。
- ・ベーカリーは、コープのこだわり商品と主力商品を軸に売り場を展開。単身・子育て世代向けに SKU や時間帯別の売り場を構築し、店内手作りのスイーツ、カスクートサンド、たまごサラダを使った「サンドイッチ」、夕方以降の「ピッツァ」など、品ぞろえの深さと専門性を高めます。

■日配・グロサリー

- ・日配は、主要カテゴリーを中心にベーシックな品ぞろえと立地特徴を考慮した商品を展開します。コープ商品の品ぞろえを強化し、コープファンの拡大を図ります。冷凍食品は最大 MD パターンとし、銘店・外食、ワンプレートおかず、乳幼児用の冷食「きらきらステップ」などを展開します。
- ・グロサリーは、コープ商品を中心に品ぞろえし、アレルギーフリーやベビー関連商品を集約した売り場の設置、シニア層向けに簡便・健康食品売り場の充実を図ります。

■サービス等

- ・利便性向上のため、フルセルフレジと有人レジを併設。サービスカウンターでは「宅急便」や「CO・OP 共済」の受付も行います。ATM、純水機、炭酸水販売機を設置し、日々の買い物がより便利になる環境を目指します。

資料①

「コープかすかベテラス」が ZEB に認証を取得

ZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)は、快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物を指します。省エネによって使うエネルギーを減らし、創エネによって使うエネルギーを創出することでエネルギー消費量を正味(ネット)でゼロにすることを目指すものです。

一般社団法人住宅性能評価・表示協会が登録したBELS認証機関(国土交通省管轄)が認証しており、コープかすかベテラスが「ZEB Ready」※認証を取得しました。これは埼玉県内のスーパーマーケット、ショッピングセンターで初の取得になります。

※ZEB Ready: 省エネで一次エネルギー消費量から50%以上の一次エネルギー消費量の削減を実施している建物

資料②

災害時用の「かまどベンチ」「マンホールトイレ」を設置

「コープかすかベテラス」の地域交流広場には、平常時はベンチとして使用し、災害時に炊き出し用のかまどとして使える「かまどベンチ」を1基(かまどは2口)設置しています、また、災害時に下水管路にあるマンホールの上に簡易のトイレ設備を設けて使用する「マンホールトイレ」を1基設置しています。かまどベンチの燃料などは敷地内の防災倉庫に保管し、通常時は倉庫に鍵がかかっていますが、非常時は開放して使用できるようにします。

生活協同組合コープみらい 概要

【住 所】埼玉県さいたま市南区根岸 1-5-5

【代表理事/理事長】熊崎 伸(くまざき しん)

【組 合 員 数】384 万人 ※2025 年 5 月 20 日現在

【総 事 業 高】4,304 億円 ※2023 年度

【事 業 エ リ ア】千葉県、埼玉県、東京都

【ホームページ】<https://mirai.coopnet.or.jp/>



国際協同組合年